

ジョセフ・ボトムズ / デボラ・ラフィン / 製作 グレゴリー・ペック / 監督 チャールズ・ジャロット / 音楽 ジョン・バリー

THE DOVE

カラー作品

ダブ

パナビジョン

七三九日の航海の果てに
ロビンは愛をみつけた！
ヨットへダブン号による単独世界一周へ最年少記録！
海原と太陽に祝福されて二つの青春が結ばれる！



原作/ロビン・リー・クランム 小学館刊

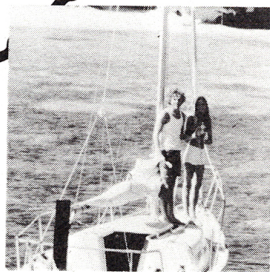
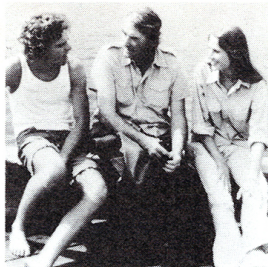
サントラ盤ビクターレコード主題歌「愛の潮風」ホリドール・レコード

CIC配給  パラマウント映画 

ダブ

THE DOVE
〈カラー作品〉
パナビジョン

パラマウント映画
CIC 配給



解説

スループと呼ばれる一本マストのヨット、「ダブ号」にたった一人、自由を求め、己の限界を試す為に、世界の海に挑戦したロビン・リー・グレアム。これは海を愛し、試練を克服し、航海の途中で芽生えた愛をも貫き通した若き冒険野郎の実話映画化である。

ロビンは65年に17歳でアメリカを立ち、70年に世界一周を終えた。17歳から22歳までの少年から青年へ成長していく姿が、愛と冒険の物語にオーバー・ラップして描かれる。

製作はグレゴリー・ベック。このオスカー・スターは現代のヤング・エイジの悩みや夢をとことんまで追求する事によって、彼らの共感をよべる作品にしたかったと語っている。監督は英国映画界の実力派ナンバー・ワンといわれる「一〇〇〇日のアン」等のチャールズ・ジャロット。撮影は「叫びとささやき」でオスカー受賞のスベン・ニクビスト。

そして若い主人公二人に扮するのは、稀にみるフレッシュなコンビ。それは透みきったスカイ・ブルーのように爽やかなジョセフ・ボトムズとデボラ・ラフィン……。数十人の候補者の中から選ばれただけに、同世代のフーリングにびったりマッチしたキャストイングで、この映画の魅力を数倍に高らしめている。

ハワイ、南太平洋、南アメリカ、インド洋、大西洋からカリブ海、南アメリカ、パナマ運河、ガラパゴス諸島、メキシコ沿岸、フィジー諸島。美しい世界の海があなたを招く……。この夢のような楽園が瞬時に荒れ狂う怒濤の逆波となる自然の猛威。凄まじいまでの海の力とエキゾチズムが実にリアルなカメラに描かれている。5トン以上の撮影機械と共に世界を回ったロケ隊の苦労は計り知れないものがあつたらう。

音楽は「野生のエルザ」の名コンビ。作曲ジョン・バリー、作詞ドン・ブラック。主題歌「愛の潮風」が効果的に使われている。

なおジョセフ・ボトムズは本年度のゴールデン・グローブ賞で、将来をもっとも期待される新人俳優賞を受賞している。

(パラマウント映画/CIC配給、74年度作品/テクニカラー/パナビジョン/上映時間1時間45分)

潮風のふたり……

*ジョセフ・ボトムズ

54年4月カリフォルニア州サンタ・バーバラ生まれ。半年がかりで主役を捜し続けていた製作者のグレゴリー・ベックに抜擢された。ベックは選考の基準を「若い頃のマローン・ブランド」のイメージでロック・スターを含む数十人の候補者から金的を射た。

男4人の兄弟全員が役者。兄は「ジョニー」は戦場へ行った」等で、今やハリウッドの若手演技派No.1と定評あるティモシー・ボトムズ。弟のサムは「ラスト・ショー」。末弟のベンは舞台で活躍という、兄弟が皆一線スターだ。

両親は揃って元教師。家中が自然に生きるをモットーに暮らしている健康な家庭。彼の趣味は闘鶏の飼育、水泳、ボーリング、乗馬(自分の馬を持っている)、ヨット。

*デボラ・ラフィン

ロサンゼルス生まれ。バレー大学在学中に女優になる決心をした。演劇を専科に選び、女優への足がかりとして写真を主にしたファッション・モデルになつて有名になる。ティーン・マガジンの表紙や、セブンティーンの紙面を飾り、TVのCMにも出演している。

映画には、とあるエレベーターの中でスカウトに見られ、スクリーン・テストも受けて「40 CARATS」(未)に出演。そして2作目がこの「ダブ」となる。製作のG・ベックは選考の基準を「グレース・ケリーが美しく微笑んだ時……」というイメージで選択したと言うだけに、そのナイーブな美しさは、今年きつと日本でも大反響を巻き起こすだろう。

趣味はスポーツと読書の他、猫の像を集めるという変わったところがある。

スタッフ

製作：グレゴリー・ベック

監督：チャールズ・ジャロット

原作：ロビン・リー・グレアム

撮影：スベン・ニクビスト

音楽：ジョン・バリー

キャスト

ロビン・グレアム……ジョセフ・ボトムズ

パティ・ラッテリー……デボラ・ラフィン

父ライル・グレアム……ジョン・マクリアム

マイク……ジョン・アンダーソン

カメラマン……ダブニー・コールマン

8月2日(土)ロードショー!

特別鑑賞券発売中

800円 (一般1,000円
学生900円のところ)

みゆき座 (591)
5357